

農業遺産観光ツアー「黒川じんのび歩き」
「中谷家」を2年ぶり限定公開

石川県が世界農業遺産「能登の里山里海」に触れるツアーとして企画した「黒川じんのび歩き」が3月20日、能登町黒川一帯で行われ、県有形文化財「中谷家」が2年ぶりに限定公開されました。

参加者41人は、当主の中谷直之さんの説明に関心しきり。内壁や天井に漆塗りが施された蔵では、「次の世代にも受け継がれてほしい」と話していました。棚田やため池を巡るウォーキングもありました。



中谷さん（右）に案内され、塗り蔵を見学するツアー参加者

金沢大臨海実験施設も活動拠点に
「ふるさと未来塾」の看板掲示

能登町と金沢大学は3月23日、小木にある金沢大学環日本海域環境研究センター臨海実験施設に、「ふるさと未来塾」の看板を掲示しました。

ふるさと未来塾は、バイオマス資源を活用した循環型社会構築のための人材育成を目的に、町と大学が平成24年8月に開講。これまで「のと海洋ふれあいセンター」を拠点としていましたが、新たに臨海実験施設も活動拠点に加わりました。



看板は町在住の抒情書家・室谷一柊氏が揮毫（きごう）した

谷本知事と記念撮影する3人の認定者（宮本氏は左から二人目）



のとキリシマツツジで能登の魅力アップ
宮本康一氏 観光マイスターに

NPO法人「のとキリシマツツジの郷」理事長の宮本康一氏が3月19日、「ほっと石川観光マイスター」に認定され、谷本知事から認定証を受け取りました。

ほっと石川観光マイスターは、個性的でユニークな取り組みにより観光魅力アップに貢献している方を認定する制度。宮本氏は、のとキリシマツツジオープンガーデンの実現に尽力したほか、この花の本格調査や全国発信に取り組んでいます。

町交通安全協会の菅原内浦支部長からカバーを受け取る新入生



松波小入学式 ランドセルカバー贈呈
通学時の交通安全を呼びかけ

町内の小学校では4月5日、一斉に入学式が行われました。町交通安全協会は、新一年生が交通事故にあわないよう、啓発活動を行いました。

松波小学校にはこの春20人が入学。式終了後、教室で松波駐在所の宮下拓也さんが交通安全を呼びかけました。交通安全協会からはランドセルカバーが、内浦レディードライバーズクラブからは、イチゴの形をした涅槃団子入りのお守りが渡されました。

神目神社「酒樽がえし」
豊かな恵みを願い、樽を奪う



田で激しく樽を奪い合う

神目神社の春祭り、酒樽がえしが4月2日、藤波地内で行われました。拝殿での神事を終えた締め込み姿の若衆は、酒の入った樽を担いで近くの田んぼへと走り出しました。

泥の中や海で樽を奪い合う奇祭とあって、多くのカメラマンが見守りました。海ではたき火で暖をとりながら3たび、樽を追って沖に向かいました。

豊作と豊漁を願うこの祭りを終えるといよいよ、農業や漁業の繁忙期がやってきます。



海から浜に戻る若衆

ますの出来事

不動寺みどりの少年団ヤマメ放流
環境保全について学ぶ

不動寺地区の小学4年生以上で構成される、不動寺みどりの少年団は4月13日、九里川尻川支流の平瀬川でヤマメの稚魚を放流しました。県の内水面水産センターから運ばれた稚魚は2500匹、体長約4センチほどの大きさです。稚魚を贈った内浦ロータリークラブの田中時孝会長は「きれいな川、空気を守るため努力してほしい」と団員9人に呼びかけました。今後、下草刈りなどの環境保全作業を予定しています。



バケツを覗き込みながら放流する少年団員

狙いをさだめ弓を引く大将役の小寺明浩さん



弓引き祭り
春の訪れ告げる甲冑の音

日桂神社（十郎原）の春祭り「弓引き祭り」は4月3日に行われました。神事に続き、神社前に甲冑姿の氏子3人が横一列に並び、よろいを身にまとった大将の「放て」の号令に合わせ、一斉にかぶら矢を放ちました。境内では大将から順に矢を放ちました。順に的を狙い今年の豊作を占います。宮司や氏子らに続き、見物に訪れた人も挑戦しました。今年は見事3本の矢が命中し、豊作が期待されます。

お知らせ 分譲地売り払い

町有地の購入者を募集します

購入を希望する人は、売払い説明書類の交付を受けて、募集期間内に申し込みしてください。

申し込みは個人とし、一者につき一物件の申し込みとします。一物件に複数の申し込みがあった場合は、くじ引き抽選で購入者を決定します。

〈売払物件及び価格〉

宇出津(漆原)地内 法務局能都出張所跡地

物件番号	物件所在地	地目	面積(m ²)	物件価格
1	宇出津字 22 番 2	宅地	245.83	4,351,100
2	宇出津字 22 番 6	宅地	269.24	4,765,500
3	宇出津字 22 番 7	宅地	257.62	4,559,800
4	宇出津字 22 番 8	宅地	247.21	3,633,900
5	宇出津字 22 番 9	宅地	266.98	3,924,600

※土地代金とは別に、上下水道負担金が必要です。

〈募集期間〉

	期間	抽選日
第1次募集	5月1日(水) ~ 22日(水)	5月24日(金)午前9時
第2次募集	6月3日(月) ~ 19日(水)	6月21日(金)午前9時

※第1次募集終了後、物件に残りがあった場合に2次募集を行います。

〈売払い説明書類の交付〉

監理課で受け取るか、能登町ホームページからダウンロードしてください。 ☎監理課 ☎ 62-8504

ニュース 「ふるさと応援隊」任命式

平野勉さんがふるさと応援隊に

不動寺出身の平野勉さんが、能登町にふるさと応援寄附をおこないました。寄付は、平成21年から5年連続です。平野さんは東京都在住で、印刷業など2つの会社の経営に携わっています。年2回の帰郷のほか、社員旅行などでも能登を訪れています。

「奥能登に対して一層愛着がある」と話す平野さんに、持木町長からは、ふるさと応援隊の名刺が手渡さ



れました。応援隊の任務は、町のPR活動です。県外の企業などと交流が多い人を任命しています。

☎ふるさと振興課 ☎ 62-8532

お知らせ 農業生産振興対策事業

ブルーベリーを栽培してみませんか

町では、農地の利活用と特産品であるブルーベリーの産地化推進のため、植栽に対する補助事業を実施しています。

植栽作業、その後の指導や助言は、やなぎだブルーベリー生産組合が行いますので、初めての人も安心して取り組むことができます。

◆補助限度額 苗木1本あたり1,600円まで

◆植栽面積・本数 2㍍以上

(1㍍当たり15本から25本の植栽)

☎農林水産課 ☎ 76-8302

☎能登町ブルーベリー普及センター ☎ 76-0014



お知らせ 世界農業遺産国際会議

能登から世界に情報発信

5月29日から、七尾市で世界農業遺産国際会議が開催されます。会議では、各国の世界農業遺産に関する情報を交換します。

世界農業遺産の理念や価値が農業の枠にとどまらず、観光やものづくりなど他の産業にも広がっていく、石川県独自の取組を広く世界に発信します。

〈会場〉七尾市和倉温泉 あえの風

〈日程〉5月29日(水)から6月1日(土)

・5月30日午後には、記念シンポジウムが開催されます。参加は無料ですが、事前登録が必要です。

〈申し込み〉事前登録 URL に必要事項を記載するか、FAX または往復はがきで申し込む。

〈事前登録 URL〉

<http://www.giahs-ishikawa2013.jp/form/index.php?input=publ>

(申し込みに関する問い合わせ先：(株)JTBコミュニケーションズ東京本社イベントコミュニケーション4局内 ☎ 03-5434-8518)

〈申込締め切り〉5月20日(月)18:00

☎世界農業遺産国際会議開催委員会事務局 (県里山創成室内) ☎ 076-225-1496

【能登町役場】☎62-1000(代)

能都庁舎 (R#62-4506)

総務課 ☎ 62-8510
企画財政課 ☎ 62-8503
監理課 ☎ 62-8504
税務課 ☎ 62-8505
環境対策課 ☎ 62-8507

町民課 ☎ 62-8500

能都サービス室 ☎ 62-8500
ふるさと振興課 ☎ 62-8532
会計課 ☎ 62-8509
柳田庁舎 (R#76-0039)
広報情報推進課 ☎ 76-8301
農林水産課 ☎ 76-8302

柳田サービス室 ☎ 76-8300

農業委員会 ☎ 76-8303
建設課 ☎ 76-8304
内浦庁舎 (R#72-2108)
健康福祉課
(児童保育) ☎ 72-2512
(医療介護) ☎ 72-2502

(福祉庶務) ☎ 72-2503

(健康推進) ☎ 72-2504
(包括支援) ☎ 72-2513
内浦サービス室 ☎ 72-2500
上下水道課 ☎ 72-2507
教育委員会事務局 ☎ 72-2509
議会庁舎 議会事務局 ☎ 76-8310

ニュース 能登杜氏組合きき酒研究会

きき酒研究会が一般公開されます

能登杜氏組合能登町支部では、会員が丹精込めて造った新酒できき酒研究会を行います。全国の鑑評会でも高い評価を得ている能登杜氏の日本酒を味わうことができる大変貴重な機会です。きき酒一般公開は入場無料となっていますので、日本酒愛好家、業界の方などお気軽にご参加ください。

〈日時〉5月15日(水)13:30～15:00

〈会場〉内浦スポーツ研修センター

☎ふるさと振興課 ☎ 62-8532



真剣な表情できき酒を行う杜氏(昨年の研究会)

お知らせ 経営所得安定対策

〈対象者〉 田や畑に、対象となる作物を作付けし、出荷・販売している人

〈提出書類〉 経営所得安定対策交付金交付申請書

〈申請期間〉 6月28日(金)まで

(期間を過ぎると申請ができません。)

〈申請書〉

①昨年度農業者戸別所得補償制度に加入していた人は、農林水産課から郵送予定です。

②今年度からの新規加入を希望される人は、農林水産課までご連絡ください。

☎農林水産課 ☎ 76-8302

ニュース 交通推進隊員委嘱状交付ほか

交通事故のない町を目指す

能登町交通推進隊員の委嘱状交付式が4月1日、役場能都庁舎で行われ、副隊長の益谷紀平さんと奥成康朗さんが委嘱状を受け取りました。任期は平成27年3月31日までの2年間です。

交付式では、益谷さんが「交通事故を未然に防げるよう、一層の努力をする」と誓いました。



左から、益谷副隊長、持木町長、奥成副隊長

5月は自転車月間です

5月は、自転車の安全な利用について考える「自転車月間」です。環境問題意識の高まりや災害時の移動手段として自転車が注目されていますが、同時に歩行者に対する深刻な事故も増加しています。

傘さしや二人乗りはもちろん、携帯電話の使用、イヤホンを使いながらの運転も禁止されています。自転車はルールやマナーを守って利用しましょう。

☎総務課 ☎ 62-8510

納期 税金 / 保険料

今月の納期限は5月31日(金)です

〈税金〉固定資産(都市計画)税 第1期

〈保険料〉後期高齢者医療保険料 第2期

お知らせ 満天星イベント案内



宇宙の人気者
まいてん仮面

大人のための トワイライトプラネタリウム

■天体写真教室 携帯電話編

携帯電話で月の写真を撮影してみましょう。月のクレーターまで映ります。雨天・曇天時はプラネタリウムで撮影練習をします。

〈日時〉5月19日(日) 20:00～21:30

〈費用〉大人300円 小中学生200円 幼児無料

〈定員〉15名

〈予約〉電話でご予約ください

■大人のためのトワイライトプラネタリウム

毎月第4日曜日午後4時から、少し大人向けのプラネタリウム。生解説のみで星と宇宙のお話をします。5月のテーマは「南天の星空」です。

〈日時〉5月26日(日) 16:00～16:50

〈費用〉大人500円 小中学生300円 幼児無料

〈定員〉100名

※内容は少し大人向けですが、小中学生の参加も大歓迎です。

図星の観察館「満天星」 ☎ 76-0101

ニュース 鵜川小児童がアワビ稚貝放流

豊かな海は私たちの手で

鵜川小学校5、6年生22人は4月18日、アワビの稚貝を放流しました。石川県水産総合センター志賀事業所から届いた稚貝は、大きさ約2センチです。福嶋志賀事業所長から、5～6年ほどで繁殖や漁獲できる大きさに成長することが説明されました。岩場が広がる海岸で、児童らは浅瀬に稚貝を置いたり、沖に向かって放り投げるなど、1万個の稚貝を放流しました。

鵜川の沖合には、県の水産環境整備事業で一辺が3メートルほどのコンクリート製魚礁が94個設置されました。栽培漁業について学んでもらおうと、今回の放流が行われました。



ニュース 被災地への職員派遣

被災地の生活復興に従事します

派遣職員の辞令交付式が3月27日、役場能都庁舎で行われました。4月1日付けで東日本大震災の被災地、岩手県釜石市に派遣される田中嘉人さんに持木町長から辞令が手渡されました。

持木町長は「被災した方々には、よりきめ細やかな対応が必要です。住民の皆さんの立場になって対応してください」と述べ、田中さんを激励しました。

派遣期間は、平成27年3月末までの2年間。都市計画課で仮設住宅の入居受付などにあたります。



派遣辞令を受ける田中さん(右)

帰任職員が被災地の現状を報告

昨年度、宮城県亶理町に派遣されていた職員の報告会が4月18日、役場能都庁舎で開かれました。

平茂之さんと山口竜次郎さんが都市建設課に配属され、公共土木施設災害の復旧にあたりました。

平さんは震災発生時、テレビで被害を目の当たりにして以来、「何かできることはないか」と考えていたそうです。被災地で土木技術者が必要とされているのに、募集されていないことなど、現地で感じたニーズの相違について話しました。

「人とのつながりを持つように心がけた」という山口さんは、職員の野球チームに参加しました。今後は野球を通じた交流も目指しているそうです。「土木技師に限らず、一般職員も不足しているので、いろいろな職種で支援できるのでは」と述べました。



約40人の職員に報告する山口さん(左)と平さん

お知らせ 能登空港開港10周年記念事業

能登空港団体利用者に助成



能登空港利用促進能登町協議会では、旅行先での移動困難者の利用促進を図るため、能登空港地元団体利用促進助成金制度を設けました。

募集枠375名に達し次第、終了となります。

〈交付対象〉

- ・能登町に住所を有する人で構成される11人以上の団体
- ・能登空港発着便の定期便を往復搭乗し、かつ、旅行先で貸切バスを利用
- ・往路搭乗日が月～木曜日(ただし、国民の祝日及び祝日の前日を除く)

〈助成金額〉

貸切バス借上料(実費相当額)または、交付対象の団体の搭乗者一人当たりの助成額(大人:4千円、小人:2千円)の額と比べ、どちらか少ない額(ただし、貸切バス1台ごとの上限は12万円)

〈申請手続き〉

- ・助成金交付申請書、参加者名簿、印鑑
- ・航空会社等の搭乗証明書または参加者全員の搭乗券(ピンク色の券)の写し
- ・貸切バスの利用がわかる見積書と領収書の写し

〈申請期限〉事業完了後30日以内

〈交付方法〉代表者の口座に一括振込

〈提出先〉能登空港利用促進能登町協議会(企画財政課内)

※旅費相当額に、官公庁から公金2分の1以上受けているものや修学旅行は対象外となります。

企画財政課 ☎ 62-8503

【入札結果】 3月16日～4月15日

広報紙では、契約金額500万円以上の入札結果を掲載しています。全入札結果は町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。 ☎ 監理課 ☎ 62-8504

件名	場所	担当課	契約額	落札者
能登町公共下水道施設 運転管理業務	恋路 他3	上下水道課	45,675,000円	(株)ウォーターエージェンシー 北陸営業所
能登町農業集落排水施設(柳田処理区) 運転管理業務	石井 他7	上下水道課	11,245,500円	(株)環境日本海サービス公社
平成24年度 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業 鮭尾地区飲雑用水施設整備 鮭尾配水池整備工事	鮭尾	農林水産課	18,795,000円	須美矢建設(株)
平成24年度 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業 鮭尾地区飲雑用水施設整備 鮭尾地内 配水管布設工事	鮭尾	農林水産課	6,321,000円	(株)葛土木
平成24年度 社会資本整備総合交付金事業(住宅・建築物耐震改修) こどもみらいセンター 耐震補強工事	宇出津	健康福祉課	18,406,500円	(株)鼎建設
平成24年度 社会資本整備総合交付金事業 町道1級不動寺宇出津1号線 舗装工事(その4)	時長	建設課	6,090,000円	(株)ソテック
平成24年度 道整備交付金事業 町道1級石井鈴ヶ嶺1号線 道路改良工事(その2)	鴨川	建設課	6,583,500円	(有)干場重機建設

イベント 苺一会 (いちごいちえ)

赤崎海岸に漂う甘い香り・苺一会

今年もイチゴ狩りシーズン到来。旬の食材や地酒など、能登町グルメをまるごと楽しむことができるイベントです。

〈日時〉5月25日(土)、26日(日) 10:00～15:00

〈会場〉赤崎海岸休憩舎 ※雨天中止

いちご狩りに行きませんか

〈期間〉

ハウス：4月25日～6月15日

露地：5月中旬～6月15日

※天候等によって前後します。

〈入園料〉

大人(中学生以上)千円、小人800円、幼児500円

〈もちかえり〉1パック500円、大盛り800円

〈申し込み・問い合わせ〉直接各いちご園へ



園名	名前	電話 (0768)	ハウス栽培
若井園	若井 勲	72-2050	ハウス有
進出園	進出敏一	72-0737	ハウス有
窪田園	窪田政二	72-1490	
元谷園	元谷幸雄	72-1218	ハウス有
宮前園	宮前由夫	72-2047	
松元園	松元良治	72-2044	ハウス有
向井園	向井哲二	72-2043	
中浜園	中浜秀一	72-2048	

園ふるさと振興課 ☎ 62-8532

お知らせ クリーン・ビーチいしかわ

能登町の里海をきれいにしましょう

県内一斉に各地の海岸で清掃活動を実施する「クリーン・ビーチいしかわ」。能登町では3ヶ所の海岸で清掃活動を計画しています。

能登の美しい里海や豊富な海産資源を守るため町民の皆さんの参加をお願いします。

〈k日時〉5月26日(日)7:00～

〈場所〉恋路海岸(旧海水浴場)

五色ヶ浜海水浴場

羽根海岸(旧海水浴場)

農林水産課 ☎ 76-8302

募集 町営住宅入居者募集

町営住宅の入居者を募集します。

■募集期間 5月15日(木)まで

■対象住宅

①城野住宅(3DK)1戸(6号棟15号)

住所：宇出津山分5字26番地

家賃：月額15,400円～22,900円

所得によって変動

②わすみ団地(3LDK)1戸(6号棟2番)

住所：能登町字上町ほ字27番地

家賃：月額35,000円

■入居資格

①能登町に住所を有する人(予定者を含む)

②住宅に困窮していることが明らかでない人

③町税などの滞納がない人

④入居者の所得月額が次の基準を満たす人

・158,000円未満(城野)

・158,000円以上(わすみ)

⑤単身よりも複数世帯を優先します。

農林水産課住宅係 ☎ 76-8304

お知らせ 松食い虫防除

松食い虫防除薬の空中散布を実施

松食い虫の被害を防ぐため、ヘリコプターによる防除薬剤空中散布を行います。天候により日程を変更する場合がありますので、ご理解をお願いします。

〈空中散布の日程〉

5月29日(木)：高倉・宇出津・三波・鶴川地区

5月30日(金)：小間生・桐畑・合鹿・上・滝之坊・福光・

明生地区

空中散布の時間帯は、気流が安定している午前4時から午前9時ごろまで行います。

〈散布に関する注意事項〉

①散布中は、散布区域内や周辺に立ち入らないでください。自動車での乗り入れもしないでください。

②散布中、周辺地域にお住まいの人は窓を閉め、洗濯物やペットなどを外に出さないでください。

③散布区域周辺で飼養している家畜は畜舎に係留し、区域内の飼料は4週間程度与えないでください。

④散布区域の山菜や山水は、4週間以上経過するまで口にしないでください。

⑤散布区域内に入るのは、2週間以上経過してからにしてください。

農林水産課 ☎ 76-8302

ニュース 真脇遺跡新図説発行

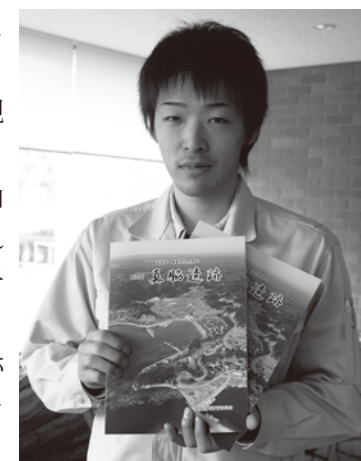
縄文の生活を感じる1冊

真脇遺跡の第1期史跡整備事業の完成を記念し3月31日、「新図説真脇遺跡」が出版されました。新図説は、一般向けに真脇遺跡での発掘成果を解説するもので、53ページの全てがカラーで構成されています。

10本全てが発見された環状木柱列のほか、板敷き土壇墓など、平成4年に発行された「図説真脇遺跡」以降に判明した事実が補筆されています。

真脇遺跡周辺では、イルカの骨が大量に発掘されています。漁によってもたらされた、豊かな食文化が現在につながります。

縄文時代の里山里海の営みに触れられる新図説は、千部作成されました。1部千円。真脇遺跡縄文館で入手できます。



真脇遺跡縄文館 ☎ 62-4800

消防 新救急救命士誕生

能登消防署に新しい救急救命士が誕生

このたび、吉野大介士長が救急救命士国家試験に合格しました。

吉野士長は「半年間広島市の養成所で学んだことを糧に、町民の皆さんのために精いっぱい頑張ります。」と抱負を述べました。

現在、能登消防署、内浦・柳田分署では、15人の救急救命士が活動しており、今後吉野士長を含め16人で活動します。



ニュース 早うまレシピ優秀作表彰

伝統食材を使った新メニュー誕生



持木町長から賞状を受け取る西海さん

能登独自の伝統魚醬「いしり」を使ったレシピコンテストが昨年実施され、藤波の西海有希子さんが考案した「とんびのいしりバターソテー」がグランプリに輝きました。

イカの口の部分である「とんび」を使い、バターといしりのうま味豊かな一品です。「とんびのいしりバターソテー」

表彰式は、金沢市の近江町いちば館の地下にある、町のアンテナショップ「能登里山里海市場」で3月23日に行われました。

表彰式には、西海さんと持木町長、レシピコンテストの特別審査員を務めた料理研究家の有坂翔太さんが臨みました。持木町長は「能登有料道路の無料化で能登が近くなるので、四季折々の食を味わっていただきたい」とあいさつしました。

能登牛など、有坂さんが町の特産品を試食しました。海洋深層水の塩の味を確かめた有坂さんはその味を、「塩辛さが柔らかくキャンディのよう」と表現しました。

レシピコンテスト優秀作品の一般向け試食も行われ、近江町いちば館を訪れた観光客らは「いしりマヨネーズ」など、新しいメニューを楽しみました。

受賞レシピはホームページ(<http://www.notocho.jp/index.html>)でご覧いただけます。



食材の講評を述べる有坂さん